

## アクティブラーニング教室の設備について考える



企画：アクティブラーニング推進プロジェクトチーム  
日時：2013年11月28日（木）15:00～17:00  
会場：B201 教室（夏休みに改造された“アクティブラーニング教室”です）  
対象：本学の教職員（事前の申し込みは不要です）

協調的な学びの過程を通じて学生のコミュニケーションや創造性を引き出し、学生を「深い学び」に導く。これを促す「能動的な学習（アクティブラーニング）」を効果的、効率的に進める上で、ICT（情報コミュニケーション技術）の活用が鍵となります。例えば、双方向型講義やグループ討議を活性化するための技術的なトレンドとは？ これを活用した魅力的な教育環境とは？ 教育の質的転換を進めるにあたっての教員と職員の協働とは？ これらを考える機会として、標記の勉強会を企画しました。多くの方のご参加をお待ちしています。

### プログラム概要：

- 15:00～15:05 イン트로ダクション（開催趣旨）  
15:05～17:00 ICT を活用したアクティブラーニング環境のトレンドを知る  
他大学の環境整備に豊富な実績を有する業者から情報提供を受けます。  
質疑応答の時間も用意しています。
- 1) 丸善株式会社 ----- 15:05～15:40
  - 2) 大丸藤井株式会社 ----- 15:45～16:20
  - 3) 株式会社ウチダシステムズ - 16:25～17:00

### 獲得目標：

- ・ ICT を活用したアクティブラーニング環境のトレンドについて認識を深める
- ・ 本学におけるアクティブラーニング環境の整備を考える上でのヒントを得る

### アクティブラーニング推進プロジェクトチーム：

本年6月、アクティブラーニング環境の設計、実施、評価に関するプロジェクトが設置され、教員と職員から構成されるチームが次の活動に取り組んでいます。

- ✓ アクティブラーニングの場としての教室環境を設計する
- ✓ アクティブラーニングの実践を支援する組織体制を提言する
- ✓ アクティブラーニングを促す学習支援環境の設計と支援体制を提言する
- ✓ アクティブラーニングの実践に対して効果を検証し、課題を抽出する

チームメンバー……石川千温（教務部長／経営学部）、富田充保（人文学部）水島梨紗（人文学部）  
齊藤和郎（教務部）、中川道雄（管財課）、三川豊章（図書課）

### 会場は B201 教室 “アクティブラーニング教室” です

この夏休み、B201 教室を改造しました。  
右の写真のように、可動式の机・椅子を 56 脚導入しました。春休みには壁の一部をガラス張りにして、教育のオープン化を図る予定です。

この教室に必要な ICT とは？ みなさまと一緒にこの教室の環境整備について考えてみたいと思います。

